

## 第1分科会 広島で平和を学ぶ ～命の大切さを伝えたい～

### 【ねらい】

演劇の鑑賞や広島平和資料館の見学等、ヒロシマの歴史を通じて戦争の悲惨さや原爆の恐ろしさを学ぶことで平和の貴さを知り、この平和な時代に生まれてきたことに感謝して、命を大切にすることを子どもたちに伝えたいという気持ちを持つ。

### 【内容】

9:15 広島平和記念資料館 東館地下1階「メモリアルホール」前集合

9:30 堀絢子さんよるひとり芝居『朝ちゃん』の鑑賞。身長145センチ、忍者ハットリくんの声でセーラー服にモンペ姿でおかっぱ頭に素足で一人4役と熱演されます。

※追記 泣けます！！ハンカチをどうぞお忘れなく！！

10:30 広島平和記念資料館の見学（各自で見学していただきます）

12:00 終了 現地解散



### 【講師】

堀 絢子 先生：舞台や帝劇ミュージカルで俳優として、また、声優としてアニメ、オバQ、忍者ハットリくん、ジェリー（トム&ジェリー）、チンプイ役で活躍。

各地でひとり芝居の上演を行い、TV、新聞、雑誌などで紹介されています。

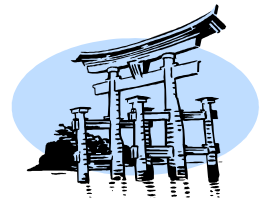
### 【備考】

・集合場所へのアクセス

広島平和記念資料館…リーガロイヤルホテル広島より徒歩約10分

市内電車：原爆ドーム前下車

## 第2分科会 宮島の自然に学ぶ



### 【ねらい】

宮島の文化と自然のかかわりを学び、身近な自然への関心を高め、大切にすることを養う。

### 【内容】

8:00 リーガロイヤルホテル広島前集合、貸し切りバス乗車

8:10 出発（時間厳守）

9:00 宮島口到着、フェリーで宮島へ

9:20 分科会開始 講師とともに世界文化遺産宮島の自然を観察しながら、自然と人々の生活とのかかわりを学びます。

12:00 終了、フェリー、貸し切りバス乗車（現地解散も可能です）

13:00 リーガロイヤルホテル広島到着、解散

### 【講師】

金井塚 務 先生：広島フィールドミュージアム会長。宮島や広島県北部の細見谷などを中心に生態系の研究をするなど、自然観察と保護活動の専門家。

著書『宮島の植物誌～サルと歩く原始林～』ほか

### 【ご注意】

真夏に野外を歩きます。暑さ対策、紫外線対策、水分補給などの用意は各自でお願いします。

## 第3分科会 大和ミュージアムで考える

### 【ねらい】

大和ミュージアムを見学していただき、戦前→戦時中→戦後→復興と呉の歴史から戦争の悲惨さや平和のありがたさに感謝して、命の大切さを知る。

### 【内 容】

- 8 : 0 0 リーガロイヤルホテル広島前集合、貸し切りバス乗車
- 8 : 1 0 出発（時間厳守）【バス内で簡単なオリエンテーション】
- 9 : 3 0 大和ミュージアム到着
- 9 : 4 0 分科会開始
- ボランティアガイドの説明を聞きながら、館内を見学します。
- 1 1 : 3 0 4階会議室に集合
- 見学して、思ったことや感じたことなどをレポートにまとめます。
- 1 2 : 0 0 終了、貸し切りバス乗車（現地解散も可能です）
- 1 3 : 0 0 リーガロイヤルホテル広島到着、解散



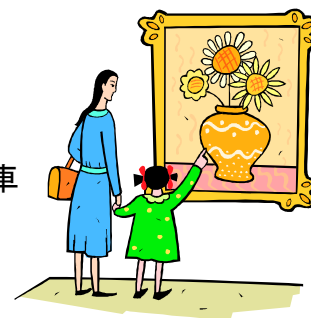
## 第4分科会 美術館で体験を通して、創造力を養う

### 【ねらい】

こどもを対象に行っているワークショップ・鑑賞を体験し、学ぶ。ヒロシマをテーマにした作品と出会い、ヒロシマを考える。様々な表現に出会う。

### 【内 容】

- 8 : 0 0 リーガロイヤルホテル広島前集合、貸し切りバス乗車
- 8 : 1 0 出発（時間厳守）
- 8 : 4 0 広島市現代美術館到着
- 【バス内で簡単なオリエンテーション】
- 9 : 0 0 分科会開始
- アートナビゲーターの解説を聴きながら、ワークショップ、常設展特別展を鑑賞します。
- ◎夏のワークショップ『ふしぎの森の美術館』
- ◎岡本太郎<<明日の神話>>原画特別展示
- ◎特別展：もっと動きを～振付師としてのアーティスト～
- 1 2 : 0 0 終了、貸し切りバス乗車（現地解散も可能です）
- 1 2 : 3 0 リーガロイヤルホテル広島到着、解散



## 第5分科会 親子でふれあい遊び

【ねらい】

ファンタジーや演技を楽しむ心を養い、表現する力を身につける。

【内容】

手あそびやゲーム、歌あそび、パネル・エプロンシアターなど行う。

おなじみの歌で楽しめる簡単ペープサートも紹介もする予定。

【講師】

南 夢未 先生：保育士・幼稚園教諭として勤務したあと、出版社勤務を経て、現在はヒロシマで「あそび工房ゆめみ」を主宰。子育て支援の第一線で活躍するかたわら、「あそびと環境0,1,2歳」「ピコロ」「ラポム」(学研)「ぽっと」(チャイルド本社)「プリプリ」(世界文化社)等保育誌の執筆をてがけ、保育者向け講習会の講師としても活躍されています。

## 第6分科会 秘技～伝承遊び～

【ねらい】伝承遊びを身につけ、楽しみながら伝えられる力を養う。

### 《こま回し編》

#### ●江戸ごまの鑑賞

4代目江戸こま職人 広井氏制作のからくり満載の楽しいこまを鑑賞して貰う。

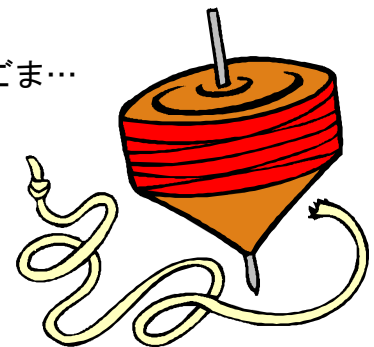
#### ●体験コーナー

回し方などによって体験コーナーを作り、色々なこまを実際に回して貰いこまの楽しさを知って貰う。

投げごま、ベーゴマ、ひねりごま、もみごま、手作りごま…

【講師】

中島 昭雄 先生：独楽名人



### 《けん玉編》

#### ●けん玉のメリット

- (1) 根気、集中力がつく(ストレス解消、ボケ防止になる)
- (2) 成功したときの感動がすばらしい(やればできるという自信が持てる)
- (3) 足腰を使う全身運動のため身近なスポーツである(ダイエット効果がある)
- (4) けん玉を通したつながりがもてる(友達が増える)
- (5) 海外との文化交流ができる(言葉が通じなくても友好が図れる)

【講師】

乙吉 清司 先生：けん玉名人 日本けん玉協会評議員

中国電力けん玉クラブ支部長 けん玉道8段

## 第7分科会

## みんなで楽しめるマジックあそび・人形劇

【ねらい】

ファンタジーや演技を楽しむ心を養い、表現する力を身につける。



### 《マジック》

【内容】

マジックにはすべて種があります。種明かしをするとみんな「なあーんだ。」と思います。意外と簡単なからくりで出来ているからです。

物の性質や特長を生かし、ちょっとしたアイデアで工夫を重ねると、おもしろいマジックが出来上がります。教材、教具を研究して一捻りすると、あなたも楽しいオリジナルのマジックを作れるかも知れませんね。

日常の生活で何気なく経験していることが、一つの目的を持って視点を換えて見ると、新しい発見がきっとあります。

造形あそびとマジックの成り立ちに、どこか共通するところがありませんか。

不思議な世界が待っています。

【講師】

岡部 敦子 先生：松永マジックサークル（元小学校教師）

### 《人形劇》

人形に命が吹き込まれる時、子どもは親しみと安らぎをもって人形の世界にはいっていきます。まずは、あなたも、子どものようにファンタジーの世界を味わってください。

その後で、人形の動かし方の秘密をそっとお話しいたします。

【内容】

1、人形に命が吹き込まれる瞬間、あなたはどんな気持ちになりましたか。

～人形の動きを見て、動かし方の基本を学ぶ～

2、ペープサートも動かし方次第です。

～ロシア民話「おおきなかぶ」を題材にペープサートの動かし方を学ぶ～

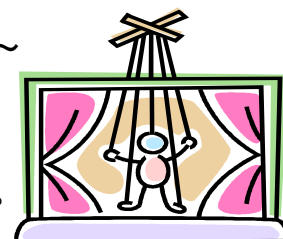
3、昔ばなしは改悪してはいけません。

～昔ばなしを人形劇にする時にやってはいけないことを学ぶ～

4、私は人形劇が大好きです。

～人形劇「泣いた赤おに」を鑑賞する～

どうぞ、おたのしみに。



【講師】

菊野 秀樹 先生：広島女学院ゲーンズ幼稚園園長

## 第8分科会 ファンタジーを楽しみ、より自由に表現しあう

### 【ねらい】

遊び心を耕し、表現しあう楽しさを体験する

### 【内容】

- 9:00 公演「風的一座」観劇  
10:10 表現ワークショップ動いてみよう！  
＜イメージあそび・表現あそび・お手玉など＞  
身近な物を使ってー 不思議な紙ひこうき・・・・・・  
いつもとはちょっと違うお手玉あそび 他.  
12:00 終了・解散

### 【講師】

#### 劇団風の子

1950年、戦後の東京の焼け野原の中で、子ども会や文庫活動をしていた若者たちによって児童演劇の専門劇団として誕生。

「子どものいるとこどこへでも」を合い言葉に全国巡演を始めました。

1980年代に入ってから、東京を拠点に全国をダイナミックに巡演するグループと、地方に創造拠点を持ち地域の特色を生かした活動を展開するグループに分かれ、各地の保育園、幼稚園、小・中学校などを巡演しています。

中四国地方では1988年に広島を拠点に「劇団風の子中四国」を設立、離島や山間部の巡演を可能にするるとともに、地方色を生かした作品を全国へ発信しています。

またその作品創りは、子どもたちの日常空間にとびこんでいて、“あそび”を軸に表現活動を展開し、子どもたちが自由に想像を膨らませ、人に興味を持ち、生きる力が湧いてくる芝居・・・心に響く芝居・・・を目指しています。

### 【注意事項】

★動きやすく、多少汚れてもいい服装・シューズで参加してください！

(スカートやヒールの靴は不可)



## 第9分科会 ～園長・後継者・上級教員部会～

### 【ねらい】

保育の質を高めるには、保育者の資質向上が必要である。

前半では、園内研修・研究から保育に生かす実践の報告を聞き、後半の保育者の資質向上を図るための講演を通して、自園の教職員の保育の質を高めるための気づきを得る。

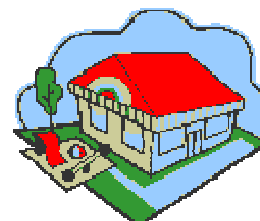
### 【内 容】

#### ① 「園内研修・研究」の実践報告

報告者

伊達 季代子先生（鳥取県・愛真幼稚園園長）

上田 雪江先生（山口県・小鳩幼稚園園長）



#### ② 講演

【講 師】安家 周一 先生：学校法人あけぼの学園理事長

### 【受講対象者】

園長、後継者、上級教員を対象としたプログラムを組んでいます。

※上級教員というのは、全日本私立幼稚園連合会「保育者としての資質向上研修俯瞰図」で示しているとおおり、勤続7年以上の教職員としています。

## 第10分科会 ～設置者・園長・後継者部会～

### 【ねらい】

「現代における子どもと保育者にとって、どういう幼児教育施設が望ましいか」研究者とは異なるスタンスで分析・検討してこられた吉田正幸氏から、時代の潮流を読み、次世代の保育のかたちを模索し、イメージしてこられたことについて講演いただき、実践事例の報告と合わせて今後の園運営に示唆を得る。

### 【内 容】

#### ① 講演

【講 師】吉田 正幸 先生：遊育・編集長

#### ② 「新しい保育のかたち」の実践報告

報告者

若盛 正城 先生（埼玉県・認定こども園「こどものもり」理事長・園長）



### 【受講対象者】

設置者、園長、後継者の方々を対象としたプログラムを組んでいます。